

11 月定例会

◆日時：11 月 17 日（火）14：00－16：00

◆場所：虎ノ門ヒルズビジネスタワー

https://www.toranomonhills.com/about/business_tower.html

（港区虎ノ門1丁目17番1号）

◆内容

1. ビジネスタワーおよびインキュベーションセンターARCHに関する講演

講演題目1：虎ノ門ヒルズビジネスタワーのご紹介

講演者：森ビル株式会社 営業本部 オフィス事業部 営業推進部 企画グループ

課長 稲原攝雄

講演題目2：虎ノ門ヒルズインキュベーションセンター「ARCH」のご紹介

講演者：森ビル株式会社 営業本部 オフィス事業部 企画推進部 ARCH 企画運営室

リーダー 土岐昌央

2. ビジネスタワーおよびインキュベーションセンターARCHの見学

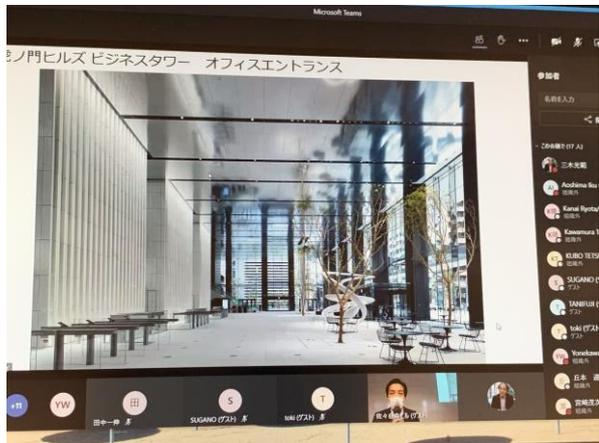
<https://arch-incubationcenter.com/>

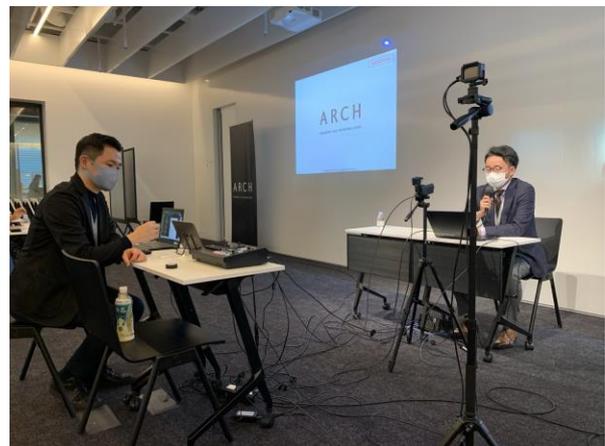
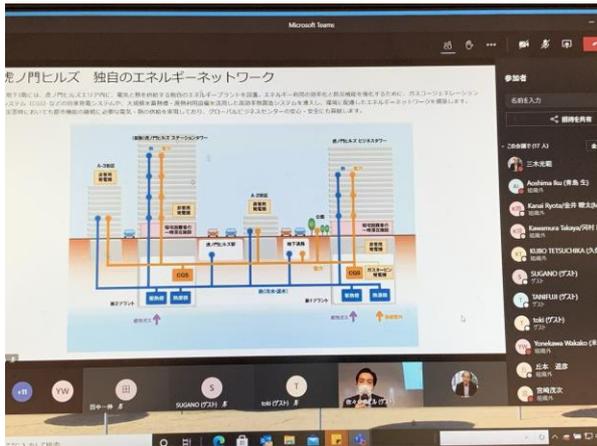
◆開催方法：リアルおよびオンライン研究会

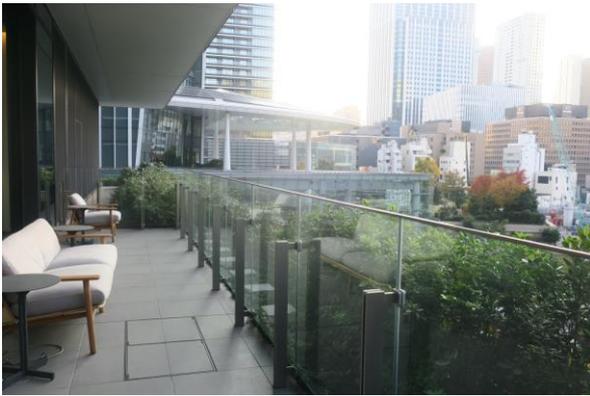
インキュベーションセンターARCHは世界で初めて大企業の事業改革や新規事業創出をミッションとする組織に特化して構想されたインキュベーションセンターです。豊富なリソースやネットワークを持つ大企業ならではの可能性と課題にフォーカスし、ハードとソフトの両面から、事業創出をサポートする施設であり、今回は森ビル株式会社様のご好意によって見学可能となりました。リアルでのご参加を是非ご検討下さい。

◆当日の写真











◆開催関係者への礼状

森ビル株式会社

稲原攝雄様

土岐昌央様

佐々真康様

飛松健太郎様

平野文尉様

(順不同)

写：知的オフィス環境推進協議会 運営委員各位

写：三菱電機システムサービス株式会社 梅本雅裕様

三木です。

昨日は知的オフィス環境推進協議会の11月定例研究会を森ビル株式会社様のインキュベーションセンターARCHで開催をさせて頂き、誠に有り難うございました。会員制のフロアであり、コロナ禍でもある中で10名のリアル参加をお許しいただき、感謝に堪えません。

虎ノ門ヒルズのビジネスタワーには、先日下見を兼ねて中に入り、虎ノ門横町で食事をしましたが、今回ははじめて1階のエントランスを拝見し、素晴らしいデザインとアート、流れる滝などに感動しました。このエントランスには本物の立木もあり、まさにビルの中の公園という雰囲気、さらにアート作品があるなど、森ビル様の公園都市とアートというコンセプトが存分に伝わるエントランスでした。

最初に稲原様にご講演をいただき、虎ノ門ヒルズの再開発の全貌をお聞きし、2014年に誕生した「虎ノ門ヒルズ 森タワー」に続き、2020年1月に「虎ノ門ヒルズ ビジネスタワー」が誕生し、「虎ノ門ヒルズ レジデンシャルタワー」（2021年1月竣工予定）および、東京メトロ日比谷線「虎ノ門ヒルズ駅」と一体開発する「（仮称）虎ノ門ヒルズ スターションタワー」（2023年7月竣工予定）などをご紹介いただき、六本木ヒルズに匹敵する国際複合都市が出現すること、楽しみがまだまだ続きそうで大変感動的でした。

また、六本木ヒルズ、アークヒルズ、虎ノ門・麻布台プロジェクト、愛宕グリーンヒルズを踏む無虎ノ門ヒルズエリアが東京タワーを取り囲むように一つの大きな公園都市として機能することの重要性を知りました。

それらの各先進的高層ビルが、いずれも住居部分を備えていることで、そこに居住する人が居て、夜間人口もあり、植栽の管理など地域の快適性のサステナビリティを担保する活動が行われていることもお話頂き、「都市に生きる」という貴社のコンセプトが存分に機能していることが分かりました。

また、土岐様にご講演をいただきましたインキュベーションセンターARCHについては、その取り組みの手法や入居者の活動力に驚きました。ARCHについては次のホームページに詳しい資料がありますが、

<https://arch-incubationcenter.com/>

<https://arch-incubationcenter.com/facility/index.html>

実際に見学をさせていただき、各空間が持つ雰囲気的重要性を体感できました。創造性と思考力を増強させる雰囲気、見知らぬ会員との交流を促進する雰囲気、集中タスクを処理する場、オンライン会議やテレビ電話での会話ができる場、会員同士の交流を促進するイベントの開催、いつでも相談に乗ってもらえるメンター制度など、施設や設備の高級感と快適性だけに留まらず、大企業同士のコラボレーションを促進し、会員の思考スタイルが革新的に変化する場の雰囲気的重要性を体感できた気がします。

知的オフィス環境推進協議会としては、すでに六本木ヒルズ森タワーの見学、虎ノ門ヒルズ森タワーの見学をさせて頂いており、さらには愛宕グリーンヒルズ、アークヒルズ仙石山森タワーの見学など、貴社の最先端ビルの見学もさせて頂き、本当に有り難く思っております。そして、今回、虎ノ門ヒルズのビジネスタワーの見学をさせて頂いたことで、いつもながら森ビル様の格別のご配慮に深く感謝を申し上げます。

今回のオンライン配信では貴社の会議室からの配信では専用のカメラやマイクをご準備いただき、有り難うございました。また、見学時には私の iPhone を持って移動していただき、配信する Teams のノート PC は三菱電機システムサービス株式会社の梅本様にご協力いただいて実現することができたこと、心から感謝を申し上げます。皆様の格別のご協力の賜と思っております。

それでは、今回、知的オフィス環境推進協議会の定例研究会が実施できましたこと、ご関係の皆様には厚く御礼を申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

追伸：見学で移動時に WiFi のアクセスポイントのハンドオーバーに時間がかかるなど、オンライン参加の皆様には少しみずらい画面となったようですが、これもオンライン見学で移動が早い場合の問題点として今後は深掘りして検討したいと考えています。昨日の見学では私の iPhone がゲスト用の WiFi に繋がり、オンライン配信用のノート PC もゲスト用の WiFi に繋がった状態で移動しますが、おそらく各部屋などの無線 LAN のアクセスポイントの各機種へのハンドオーバーのタイミングなどの問題かなと思っています。私のノート PC と iPhone の無線 LAN ハンドオーバーが ON になっているのか、どの程度の電波強度でハンドオーバーするのか、など、無線 LAN のアクセスポイントが複数の場所を歩きながら移動する場合の課題と対策を考えたいと思っています。